

山梨県水産技術センター・研究課題事後評価表
山梨県水産技術センター課題評価委員会(2012.1.23)

試験・研究課題名:ニシキゴイ稚魚の飼育成績向上の検討

大課題名:養殖効率の向上

小課題名:ニシキゴイ稚魚の飼育成績の向上

細目課題名:ニシキゴイ稚魚の飼育成績向上の検討

担当者名:主任研究員 青柳 敏裕

評価項目	評価点	指摘事項
1 研究目標の達成度	3 / 5	未実施の実験及び今後の検討課題(コストなど)が残っている。
2 成果の有用性 (普及性、波及性)	4 / 5	品質向上はニシキゴイ生産者にとって重要であり、成果は非常に有用である
3 研究の発展性	3.5 / 5	品質向上が需要拡大につながることから、本研究の発展性は高い。
4 研究課題選定の妥当性	4 / 5	課題選定は妥当である。
総合評価	3.6 / 5	山梨県のニシキゴイ生産量は全国でも高く、本研究は重要である。未実施試験や検討課題を今後も継続して行ってほしい。

「注」 評価点の目安

評価	高い	やや高い	普通	やや低い	低い
点数	5	4	3	2	1

試験研究機関の処置

ニシキゴイ生産をする上で、稚魚期の歩留まり向上は重要な課題である。コスト等の課題が残ったことから、試験の継続について検討したい。